

平成29年11月28日

南海電気鉄道株式会社

(仮称)新南海会館ビルの名称を「なんばスカイオ」に決定

南海電鉄（社長：遠北光彦）では、投票によって(仮称)新南海会館ビルの名称を決定する「ネーミング総選挙」を、本年8月に実施いたしました。この度、その投票結果を踏まえ、名称を「なんばスカイオ」に決定いたしました。また、それに併せ、本ビル7・8階の多目的ホール及びカンファレンスルーム(会議室)を「なんばスカイオ コンベンションホール」と名付け、本日より予約受付を開始いたしますので、お知らせいたします。詳細は以下のとおりです。


【1】ビル名称の決定について

1. 名 称 なんばスカイオ

2. ロゴマーク

NAMBA
SkyO

(商標登録出願手続き中)

Sky = 「世界の空」と O = 「大阪 (O s a k a)」を結ぶ  = 「翼」

3. 名称、ロゴマークに込めた想い

関西国際空港に直結するインターナショナルゲートシティ・なんばのランドマークタワーとして、世界の「空=S k y」を飛び回る国際的な交流拠点であることを表現しています。「O」は、大阪(O s a k a)や地球を象徴。世界中の人々がこの大阪に集い、つながって大きな「輪」が広がる場になっていく、そんな願いを込めています。

ロゴマークのシャープなエッジを持つタイポグラフィはビルの先進性とビジネスの躍動感を表現。S k yの後に付いたシルバーのアクセントは、輝く未来へと羽ばたいていく翼をイメージしています。

ロゴマークのイメージカラーは、スカイオブルー（ブルーグラデーション）。かつて、なんばの変化の象徴であった「なんばC I T Y」と、なんばの進化を象徴する「なんばパークス」。双方のアイデンティティである「C I T Yブルー」と「ガイアブルー・ガイアネイビー」のグラデーションで構成し、なんばの新たなランドマークとして、街の変革と有機的な繋がりを表現しています。

また、翼の色となるシルバーには、輝かしい未来と先進性を表現。スカイオブルーを際立たせ、オフィスタワーとしての上質感を演出しています。

【2】オフィシャルサイトの開設

名称決定に伴い、本日14時よりオフィシャルサイトを開設いたします。

URL : <https://www.nambaskyo.com>

【3】なんばスカイオ コンベンションホールの予約受付について

本ビル7・8階の多目的ホール及び会議室を「なんばスカイオ コンベンションホール」と名付け、本日より予約受付を開始いたします。難波駅直上の立地に最大460名のセミナーやシンポジウムに対応できる多目的ホールをはじめ、17㎡～118㎡の広さの会議室を備え、様々なニーズにお応えいたします。また、隣接するスイスホテル南海大阪や高島屋大阪店、なんばC I T Y等の商業施設とも連携したMICEにも対応してまいります。



1. 施設概要 (1)名称 なんばスカイオ コンベンションホール
(2)貸室 ホール (560 m²※2分割可能)
会議室 5室 (17 m²~118 m²)
(3)運営 株式会社コンベンションリンケージ
<http://www.c-linkage.co.jp/>

2. 全会場リスト

室名	面積 (m ²)	天井高 (m)	シアター (席数)	スクール (席数)	フロア
ホール (全体)	560	6.8	460	288	7階
ホール A,B (分割)	280	6.8	216	126	7階
小会議室	17	2.7	-	12(島組)	7階
会議室 1	35	3.0	-	18(口の字)	8階
会議室 2	118	3.3	108	72	8階
会議室 3	110	3.3	108	72	8階
会議室 4	100	3.3	90	63	8階

3. 予約受付対象日 平成 30 年 11 月 1 日以降のホール(全体)利用分から
※ホール A, B(分割)並びに会議室のみの予約は平成 30 年 5 月から受
付開始を予定しています。

4. 予約・お問い合わせ先

(1)お電話でのお問い合わせ

なんばスカイオ コンベンションホール事前準備室
(株式会社コンベンションリンケージ内)

TEL 050-3609-1057 (営業時間：平日 9:00~18:00)

(2)メールでのお問い合わせ

オフィシャルサイトのメールフォームよりお問い合わせください。

メールアドレス nambaskyo.ch@c-linkage.co.jp

参考 1

なんばターミナルの開発年表

1932 年（昭和 7 年） 4 代目南海難波駅舎として「南海ビルヂング」竣工



1937 年（昭和 12 年） 御堂筋完成

1950 年（昭和 25 年） 「大阪球場」竣工

1957 年（昭和 32 年） 「南海会館ビル」竣工



1969 年（昭和 44 年） 「ホテル南海なんば」開業

1978 年（昭和 53 年） 「なんばC I T Y」第 1 期開業

1980 年（昭和 55 年） 「なんばC I T Y」全館開業
難波駅改造整備建設工事竣工



1990 年（平成 2 年） 「南海サウスタワーホテル大阪」開業



2003 年（平成 15 年） 「なんばパークス」第 1 期開業

「スイスホテル南海大阪」開業

2007年（平成19年） 「なんばパークス」全館開業
「なんばこめじるし」開業
南海ターミナルビル再生計画着手



2009年（平成21年） 難波駅改良工事完成、「なんばギャラリー」誕生



2010年（平成22年） 「なんばパークス」リニューアル
サービスアパートメント「フレイザーレジデンス南海大阪」開業
2011年（平成23年） 「なんばCITY」リニューアル・「高島屋」増床リニューアル
2012年（平成24年） なんば光旅（イルミネーション）開催
「Zepp Namba（OSAKA）」開業
2013年（平成25年） 「南海なんば第一ビル」竣工
2014年（平成26年） 「なんばEKIKANプロジェクト」開始
2017年（平成29年） 御堂筋完成80周年
2018年（平成30年） 「なんばスカイオ」開業（予定）



参考2

なんばスカイオ概要

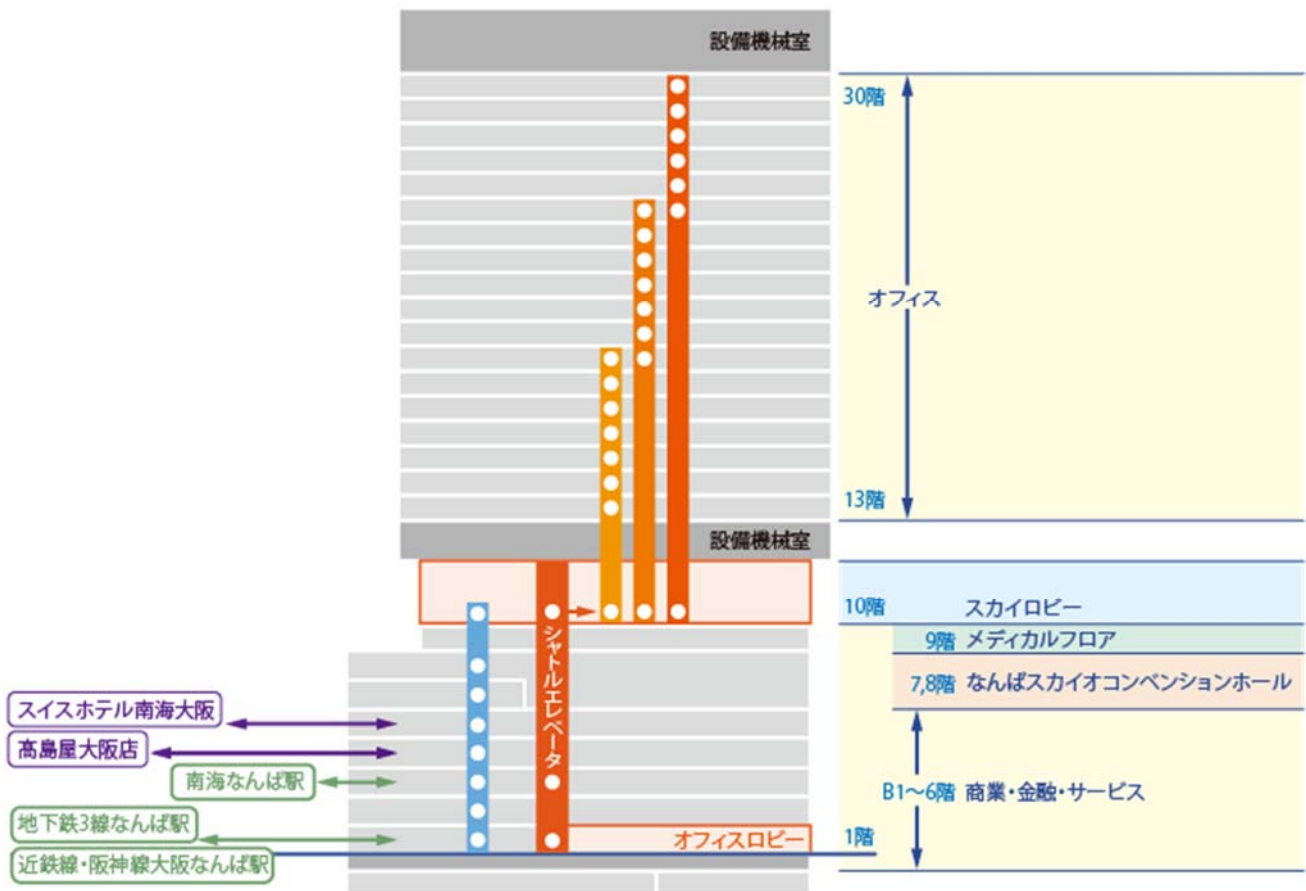
1. 計画地



2. 完成予想



3. 施設構成イメージ



4. 建物概要、スケジュール

所在地	大阪府中央区難波5丁目1番60号
階数	地上31階 地下2階 ※屋上設備機械室を含む
高さ	約148m
延床面積	約84,000㎡
構造	鉄骨造（一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造）
建物構成	オフィス、医療施設、ホール・カンファレンス、商業サービス施設
着工	平成27年9月
竣工予定	平成30年9月

以上